

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 福井県 大野市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
9,185	469	9,654

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	16,533	15,683	850	696	15,061	43	基金から64万円繰入
普通会計	16,533	15,683	850	696	15,061	43	

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(百万円、%)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
水道会計	134	134	—	0	254	117	100.7	—	—	法適用企業
国民健康保険 事業特別会計	(歳入) 3,582	(歳出) 3,384	198	(実質収支) 198	0	206	—	—	—	基金から30百万円繰入
和泉診療所 事業特別会計	(歳入) 107	(歳出) 107	0	(実質収支) 0	93	51	—	—	—	
老人保健 特別会計	(歳入) 4,541	(歳出) 4,526	15	(実質収支) 15	0	392	—	—	—	
介護保険事業 特別会計	(歳入) 2,683	(歳出) 2,616	67	(実質収支) 67	0	318	—	—	—	
簡易水道事業 特別会計	(歳入) 129	(歳出) 107	22	(実質収支) 22	143	40	—	—	—	
農業集落排水 事業特別会計	(歳入) 807	(歳出) 780	27	(実質収支) 17	2,664	169	—	—	—	
下水道事業 特別会計	(歳入) 1,400	(歳出) 1,379	21	(実質収支) 0	5,108	172	—	—	—	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円、%)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の 負担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
福井県市町村職員 退職手当組合	4,058	4,027	1	1	0	7.6	—	—	—	
福井県市町村消防 団員等公務災害補 償基金	241	230	11	11	0	6.8	—	—	—	
福井県市町村消防 団員等公務災害補 償基金	26	26	0	0	0	4.6	—	—	—	
福井県市町村交通 災害共済組合	200	149	51	51	0	7.0	—	—	—	
大野勝山地区広域 行政事務組合	1,679	1,630	48	48	4,867	53.9	—	—	—	
福井県自治会館組 合	135	124	11	11	0	0.0	—	—	—	
福井県後期高齢者 医療広域連合	16	13	3	3	0	5.4	—	—	—	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
(財)大野市公共施 設管理公社	9	59	50	—	—	—	—	
大野市土地開発公 社	1	35	5	—	—	246	—	
榊平成大野屋	1	7	16	—	—	—	—	
榊界電	7	11	22	2	—	—	—	
奥越地域地場産業 振興センター	△1	252	3	0	—	—	—	
ふくい農林水産支 援センター	50	1,270	0	0	—	—	—	
福井県林業従事者 確保育成基金	10	1,424	32	3	—	—	—	

- (注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.463	実質収支比率	7.6
実質公債費比率	12.0	経常収支比率	91.5

- (注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。